

# 平成31年2月定例会 提出議案の概要

平成31年2月1日 市長定例記者会見

# 平成31年2月定例会 提出議案

平成31年2月定例会 2月6日開会

提出議案数 69件

(内訳)

予算議案	32件
条例議案	18件
一般議案	7件
道路議案	2件
人事議案	10件

# 1. 平成31年度当初予算の特徴

## 平成31年度当初予算のキャッチフレーズ

2021年の先の「新たなさいたま市の創造」に向けた「充実予算」

「市民一人ひとりがしあわせを実感できる都市」、「誰もが住んでいることを誇りに思えるさいたま市」を実現するため、「しあわせ倍増プラン2017」、「さいたま市成長加速化戦略」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に実施する事業について予算を重点配分

# 1. 平成31年度当初予算の特徴

- ①東日本の中核都市としての地位を確立するため、東日本連携の取組を加速化させ、東日本の対流拠点にふさわしい都市機能の充実を図る予算
- ②東京2020大会を契機にスポーツに対する関心や参加意欲が高まる中、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて健康増進につながるスポーツ環境の充実を図る予算
- ③少子高齢化社会の急速な進行、地域コミュニティ力の低下に対応するため、子育てを応援し、だれもが健やかに安心して暮らせる環境や、きめ細かで質の高い教育環境の充実を図る予算

## 2. 予算規模

(前年度比)

一般会計	5,568億3,000万円	(0.4%増)
特別会計	3,118億4,200万円	(1.0%増)
企業会計	1,379億6,628万9千円	(5.7%増)
合計	1兆66億3,828万9千円	(1.3%増)

全会計予算総額は、過去最大の予算規模

### 3. 主な新規・拡大事業等

#### (1) きれいで快適なまちづくりを推進 ～環境美化重点区域及び路上喫煙禁止区域の拡大～

- ・ 環境美化推進事業 【1億3,873万5千円】

#### (2) 環境未来都市の実現に向けて ～脱炭素型地域交通モデルの構築～

- ・ 次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業 【1億8,827万3千円】

(3) 重度障害者が地域で安心して暮らせるために  
～グループホームに対する支援の拡充～

- ・ 自立支援給付等事業 【1,603万円】

(4) 重度障害者が地域で安心して暮らせるために  
～在宅就労中の介護サービスの提供～

- ・ 自立支援給付等事業 【298万円】

(5) 高齢となっても暮らしやすい都市の実現  
～（仮称）セカンドライフ支援センターの開設～

- ・ 生きがい推進事業 【1,559万4千円】

(6) 安心して長生きすることができる地域社会の実現  
～高齢者等の移動支援事業（モデル事業）の実施～

- ・ 生涯現役のまち推進事業 【180万円】



(7) 充実した医療提供体制の確保  
～さいたま市立病院新病院の開設～

- ・ 市立病院医療機器整備事業 【64億5,129万3千円】

(8) 安心して子どもを育てることのできる環境づくり  
～放課後児童クラブの充実による待機児童解消～

- ・ 放課後児童健全育成施設整備事業 【6,605万6千円】

(9) 幼児教育の充実や、多様な保育需要に  
対応するために  
～私立幼稚園等の預かり保育促進～

- ・ 私立幼稚園等預かり保育促進事業 【9億40万1千円】

(10) 保育の質の向上や、安定した保育施設の  
運営を支援するために  
～保育人材確保対策の更なる強化～

- ・ 特定教育・保育施設等運営事業 【3億7,146万円】

## (11) 健康で活力ある

### 「スポーツのまち さいたま」の実現 ～スポーツ施設の拡充とスポーツシュレーの整備～

- ・ 多目的広場等整備事業 【9,414万4千円】
- ・ スポーツシュレー事業 【2,603万1千円】

合計 【1億2,017万5千円】

## (12)オリンピック・パラリンピックへ向けての気運醸成 ～東京2020大会開催に向けた取組～

- ・オリンピック・パラリンピック競技大会支援事業  
【3,358万4千円】
  - ・商店街振興事業  
【2,114万7千円】
- 合計 【5,473万1千円】

(13) 未来を生き抜く力をはぐくむ  
～ICTを活用したアクティブ・ラーニングの推進～

- ・ 学校教育推進事業 【2,564万7千円】
  - ・ 研究奨励・研究委嘱事業 【618万7千円】
  - ・ 教育情報ネットワーク推進事業 【8億9,935万8千円】
- 合計 【9億3,119万2千円】

(14)心のサポートを推進  
～SNSを活用した相談の実施～

- ・教育相談推進事業

【1,174万円】

(15)学校を核とした地域づくりの推進  
～コミュニティ・スクールの導入～

- ・家庭地域連携事業

【104万円】

(16) 東日本の対流拠点都市にふさわしい都市機能  
の充実・強化  
～大宮駅グランドセントラルステーション化構想  
の推進～

- ・ 大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業 【1億3,715万2千円】

(17) 道路環境の改善  
～暮らしの道路・スマイルロード整備事業～

- ・ 道路維持事業 【27億1,780万円】
- ・ 道路整備事業 【10億4,836万4千円】

合計 【37億6,616万4千円】

(18) 岩槻の魅力を生かした産業・観光の振興及び  
地域活性化拠点  
～にぎわい交流館いわつきの整備～

- ・ 商工施策管理事業 【2億8,560万円】

(19) 東日本連携を加速化  
～（仮称）東日本連携支援センターの本格始動～

- ・ 広域連携推進事業 【1億3,662万6千円】



(20) 東日本地域への観光客誘客に向けて  
～東日本連携広域周遊ルートのプロモーション～

- ・ 観光推進対策事業 【4,746万3千円】

(21) 安心して暮らせるまちづくりの推進  
～既存ブロック塀等改善事業の創設～

- ・ 建築総務事務事業 【3,000万円】

**(22) 地域の絆を育む  
～自治会への加入促進及び支援～**

- ・ 自治振興事業 **【2億8,867万7千円】**

**(23) 市の施策・サービスの質を高め、  
市民満足度の高い市役所を構築  
～ICTを活用した働き方改革の推進～**

- ・ 情報システム最適化事業 **【314万1千円】**
- ・ 情報化推進事業 **【859万円】**
- ・ 児童福祉執行管理事業 **【655万2千円】**

**合計 【1,828万3千円】**

# 主な条例議案

## さいたま市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正

- ◆ さいたまま市消防力整備計画に基づき、見沼区片柳地区に消防署を新設し、見沼消防署の機能を移転
- ◆ 位置：見沼区大字片柳 1 0 8 7 番地 1
- ◆ 開署予定日：平成 3 1 年 4 月 1 日